

伊達市プレミアム商品券 販売は7月27日(月)から開始

伊達市商工会 ☎577-0057
保原町商工会 ☎575-2284

地域 域経済回復のために発行する「伊達市プレミアム4じもと応援券」の販売が7月27日(月)から始まります。

購入に必要な購入引換券は、7月中旬に全戸に郵送しました。1人につき1セットまで購入できます。購入引換券を持って、商品券販売店でお買い求めください。

▼販売内容
期間 7月27日(月)～8月10日(月)
販売額 1セット5,000円
数量 1人1セットまで

▼セット内容
 商品券7,000円分(2,000円分お得)
 全店舗共通券 500円×6枚
 小規模店専用券 500円×8枚

▼商品券販売店

地域	販売店
市内全域	伊達市商工会(本所および支所) JAふくしま未来資材センター(梁川東部サブセンター除く)
伊達	まちの駅まちづくり伊達
梁川	まちの駅やながわ
保原	保原町商工会 セブンイレブン(保原一丁目店、保原市役所南店、伊達上保原店) ファミリーマート(保原泉町店)
霊山	まちの駅霊商スタンプホールやすまん処 ファミリーマート(霊山掛田店)
月舘	つきだて花工房、丸銀



▼使用可能店舗
取扱店ポスターがある店が目印です。

▼使用期限
7月27日(月)～11月30日(月)

シティプロモーション 市民ワークショップ 参加者募集

☎ 秘書広報課広報広聴係 ☎ 575-1113



申込フォームはこちら



対象	伊達市に愛着がある人、シティプロモーションに興味のある人
募集期間	令和2年7月27日(月)～8月28日(金)
募集定員	15人まで
申込方法	お申込フォーム(右上QRコード)からお申し込みいただくか、秘書広報課にメールで次の項目を記入のうえ、お申し込みください。 ①氏名 ②性別 ③年齢 ④住所 ⑤連絡先(電話番号・メールアドレス) メールアドレス: press@city.fukushima-date.lg.jp
ワークショップ	(期間) 令和2年9月～令和3年3月の期間で4～5回の開催 (時間) 18時30分～20時(平日) (内容) ・シティプロモーションを学ぶ(学識者の講演) ・市の魅力について(魅力の洗い出し・発信する手法を考える) ・シティプロモーション戦略について(意見交換) ・ブランドメッセージ・ロゴについて(意見交換) ※市内を巡り現地確認するなど内容、時間については、参加者の意向により変更する場合があります
その他	ワークショップの詳細については参加者に案内いたします。

豊かな自然、癒される風景、採れたての農産物、ほっとするお店、魅力ある人、引き継がれる伝統芸能……。「いろいろな」と言われたい。

伊達市の魅力を発信していくシティプロモーション戦略を作る「市民ワークショップ」の参加者を募集

します。市の魅力を洗い出し、どのように発信していくか一緒に考えませんか。市を持続的に発展させるために、市の魅力を創出し、市内外へ効果的に発信し、それにより人材、物財、資金、情報などの資源を地域内部で活用可能としていくための指針を策定します。

住民検診は9月1日(火)から 完全電話予約制で実施

健康推進課健康管理係 ☎575-11116
国保年金課給付係・賦課係 ☎575-1198

今年度の集団検診は、新型コロナウイルス感染症対策として、**完全電話予約制**で実施します。

予約受付期間は、検診日程により異なります。「令和2年度伊達市住民検診パンフレット」を7月中旬にお配りしていますので、日程をご確認の上、ご予約をお願いします。

●施設検診の日程

①胃がん検診
感染症対策のため今年度は実施しません。

②乳がん・子宮頸がん検診
 8月1日(土)～令和3年2月27日(土)

※毎年、期間後半が混み合います。受診対象者は早めに受診してください。

●市民税非課税世帯

事前申請することで、自己負担金が免除されます。

7月20日(月)～8月3日(日)

④国保年金課、保原保健センター、各総合支所で受け付けます。※確認証は後日送付のため余裕をもって申請してください。

●協会けんぽ、健康保険組合などの加入者

社会保険の被扶養者で特定健診受診券をお持ちの方は、市の集団検診会場でも受診できます。※受診方法の詳細は各保険者にお問い合わせください。

お手元のパンフレットをご確認ください。



雇用確保のため要望 市と福島労働局

☎ 商工観光課商工労政係 ☎ 573-5632

若者の定着と人材確保を目的として、6月15日、市と福島公共職業安定所が共同で市内経済団体を訪問し、高校生の求人確保を要望しました。加えて、新型コロナウイルスに伴う雇止めや

内定取り消しが発生しないよう要望しました。

市と福島公共職業安定所では、昨年2月に雇用対策協定を締結している、今後とも引き続き企業等へ雇用確保を呼びかけていきます。



手話通訳者とウェブでつながる 遠隔手話サービスを開始

☎ 社会福祉課障がい福祉係 ☎ 575-1274

聴覚および音声・言語障がいのある人が自宅や出先から手話などで問い合わせができる遠隔相談サービスを開始しました。

問い合わせのほか、医療機関な

どでは、医師の説明を画面上で通訳するなど、3者の会話にも利用できます。利用する人は社会福祉課で登録してください。

●利用可能時間
平日8時30分～17時

とまっぺ8月1日(土)オープン 宿泊予約の受け付けを開始

生涯学習課生涯学習スポーツ係 ☎573-5709

保 原総合公園内の簡易宿泊施設「とまっぺ」で、8月1日のオープンを前に式典が行われ、須田市長らがテープカットをして開所を祝いました。

7月12日からは施設の予約受付が始まりました。宿泊は当面1日1団体のみを受け入れとなります。予約：☎573-6691 受付時間：8時30分～17時



新型コロナウイルス感染症に対応した避難所設置運営訓練

消防防災課防災企画係 ☎575-1197



6 月29日、市は災害を想定した避難誘導訓練を行い、55人の職員が参加しました。感染症対策をしながら避難者を迅速に受け入れる手順や、テントなど避難所での

使用する物品の使用方法を確認しました。マスクや除菌シートなど、感染症対策も合わせた準備が必要です。日頃から用意しておきましょう。(避難準備は下記参照)

読書活動優秀実践校で 梁川小が文部科学大臣賞受賞

学校教育課指導係 ☎573-5824



1. 昼休みには貸出を待つ列ができるほどの人気 / 2. 児童に伝わるように工夫されたおすすめ図書コーナー / 3. 人気のシリーズなど多くの蔵書がそろった / 4. 須田市長に受賞を報告

6 月16日(土)、梁川小学校の二階堂校長らが市役所を訪れ、須田市長に受賞を報告しました。梁川小学校は「子どもが足を運びたくなる魅力ある図書館」を目指し、子どもたちが本を読みたいと思う環境づくりに取り組んでいます。司書教諭と学校司書

が連携し、学校の授業と連動した図書の貸出しや新しい本、季節の本を揃えたおすすめコーナーの設置、明るく楽しく感じる館内装飾など、児童が本を読みたくなるよう工夫しています。この取り組みにより、平成26年度は377冊だった貸出冊数が平成30年度には

2万3059冊と大幅に増えました。1人あたり1カ月に約4冊借りる計算で、朝には100人ほどの児童が訪れる人気ぶりです。梁川小学校では、今回の受賞を励みにこれからも児童が将来にわたり本に親しむ環境を作るため、地道に活動を続けます。

災害に備える

避難場所や持ち物の確認を

消防防災課防災企画係 ☎575-1197

新型コロナウイルス感染症が収束しない中でも、災害は起きる可能性があります。危険が迫ったときにすぐ避難できるよう、日頃から準備しましょう。

日頃の準備のポイント

① 安全な避難先を確保

安全が確保できる場合は自宅にとどまることも選択肢の一つです。自宅以外に避難する場合でも、市の指定避難所だけが避難先ではありません。避難所での3密を避けるため、安全な地域に住む親戚や友人宅なども避難先として相談しておきましょう。

② 防災マップを事前確認

防災マップを参考に自宅周辺の危険箇所をあらかじめ把握し、避難経路を考えてみましょう。



市のホームページでチェック!

③ 持ち物は事前に準備

避難所で必要なものは可能な限り持参しましょう。



マスク、除菌シート、体温計などの感染症対策用品を準備しましょう。

避難する前に

次の症状がある人は伊達市保健センター(☎572-6456)に連絡し、担当者の指示を受けるようにしましょう。

- ① 息苦しさ、強いだるさ、高熱などの強い症状
- ② 高齢者や基礎疾患のある人で、発熱やせきなど比較的軽い風邪症状がある
- ③ 発熱やせきなど比較的軽い症状が続く

避難所では

3密を避け、手洗い、咳エチケット、体温測定や換気など、基本的な感染症対策をしましょう。

避難所で咳や発熱等の症状がある場合は、すぐに避難所の担当者へ報告してください。自分や周りの人の身を守るために、ご協力をお願いします。

伊達市の災害情報を Yahoo! 防災速報で入手

市では、ヤフー株式会社と協定を結び「Yahoo! 防災速報」を活用した「自治体緊急情報」を配信しています。災害時の情報や避難に関する情報のほか、新型コロナウイルス感染症や熱中症などの情報を配信しています。アプリのダウンロードまたはメール版をぜひご登録ください。



iPhone



Android



メール版
※ Yahoo!ID の登録が必要です。